



コロナ禍における雇用の維持・確保

新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢を注視し、離職を余儀なくされた方などの就職支援に的確に対応し、雇用の維持・確保に取り組むことが重要です。愛知県ではこれまで、ウインクあいち17階の「あいち労働総合支援フロア」において、労働者や使用者に対する労働相談機能の充実や雇用調整助成金等各種助成制度の活用促進など、企業の雇用維持に向けた取組を進めてきました。

2019年度以来数次にわたり、雇用継続のための各種助成制度やテレワーク導入に向けた支援策等を紹介するとともに、雇用の維持確保を働きかけており、2022年5月には、県内企業約2万社に対して、改めて要請を行いました。

また、ハローワークや関係市町と連携して地域別就職面接会を開催し、離職者の身近な地域で再就職を支援しています。

加えて、在籍型出向等による労働者の雇用維持を推進するため、2021年3月に「愛知県『失業なき労働移動』推進プラットフォーム」を愛知労働局と共同で設置しました。

さらに、事業主、労働者等の、コロナ禍における労務管理や就業規則の見直し、職場のトラブル、メンタルヘルスなど、様々な労働問題について、専門家（社会保険労務士、公認心理師・臨床心理士）による専門労働相談を実施しています。

今後とも、愛知労働局を始め関係機関と緊密に連携しながら、雇用の維持・確保対策の充実を図り、県民生活の安定に取り組んでまいります。



【あいち労働総合支援フロア】



【地域別就職面接会】



【専門労働相談】